

バイオベンチャーの SARABiO、別府温泉の微生物に 新型コロナウイルス感染リスク 53%低減の可能性を発見

温泉微生物の研究を進めるバイオテクノロジーカンパニーである株式会社 SARABiO 温泉微生物研究所（本社：大分県別府市、代表取締役社長：濱田拓也、以下「サラビオ」）は、大分県別府市に湧出する温泉水に生息する微生物に、新型コロナウイルスの感染リスクを 53%以上低減させる可能性があることを発見いたしました。

サラビオは、温泉に潜む小さな微生物“藻”の本格的な研究に着手し、“藻”による美容と健康の温泉効果を国内で初めて解明いたしました。2011年に地元資源である別府温泉から、高い抗炎症、抗糖化、抗酸化作用を持つ新種の微生物「温泉藻類 RG92」を発見し、2015年に特許を取得しております。

不規則な生活習慣やストレスが続くと、細菌バランスが崩れるなどの理由で腸内環境が乱れ、人体内の免疫力が低下し粘膜細胞に炎症反応が起きやすくなります。

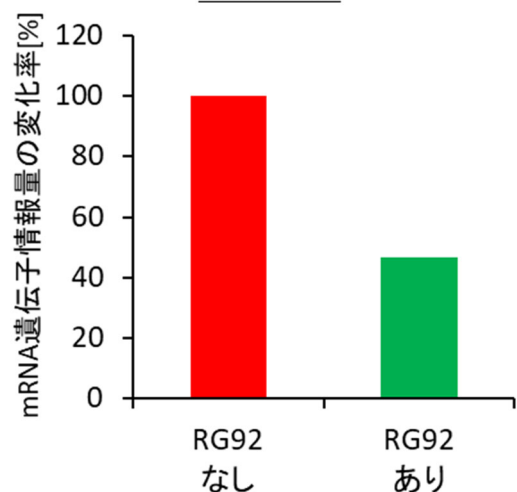
この炎症反応が、細胞膜の上に存在している「ウイルス侵入誘導因子」を増やし、そこにウイルスが入って来ると感染のリスクが高まると考えられています。

今般、大分県別府温泉水に潜む「**温泉藻類 RG92**」から得られたエキスが、**ウイルス侵入誘導因子の増加を有意に 53.4%低減し、炎症反応をも抑える効果がある**という研究結果が得られました。

サラビオ中央研究所の宮田光義所長は、『**口や鼻、喉などの粘膜で「温泉藻類 RG92」がウイルス侵入誘導因子の増加を抑制することが臨床試験でも実証されれば、新型コロナへの感染リスクを相当度、低下させる可能性がある**』と話しています。

サラビオは、これまで広島大や順天堂大、久留米大、立命館アジア太平洋大などと共同研究を進めており、すでに「温泉藻類 RG92」が炎症や酸化を改善する作用や、アンチエイジング（老化防止）作用があることを確認しております。

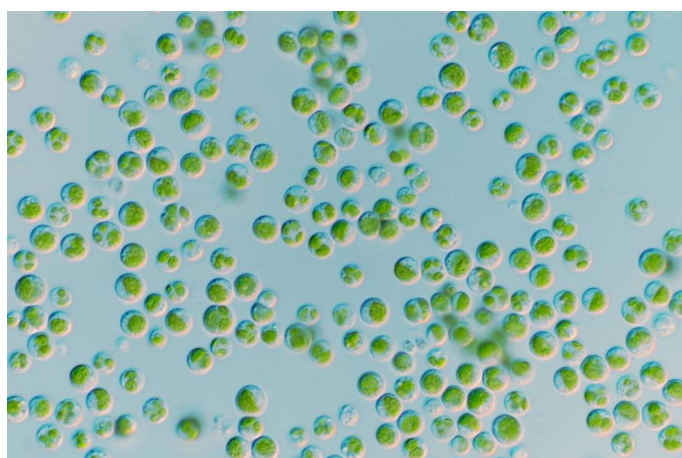
ウイルス侵入誘導因子
TMPRSS2



まだまだ終息の兆しが見えない新型コロナウイルスに対し、今回得られた温泉微生物の有用性を、温泉の入浴に加えて、微生物成分を含ませたうがいや経口摂取などによる防疫への活用も目指してまいります。

サラビオの強みである最先端のバイオテクノロジーや洗練されたナノ技術で「温泉藻類 RG92」を筆頭とした温泉の力を解明し、個人の体質に合う商品や医学の分野で活躍する原料の開発に注力する傍ら、地元の別府温泉や関係機関と協力のもと臨床試験を進めてまいります。

人生 100 年の時代を迎えた今、今後も人々の健康寿命の延伸に尽力してまいります。



▲別府の温泉水から単離培養した微生物「RG92」
(直径およそ 5 マイクロメートル = 0.005 ミリメートル) の光学顕微鏡写真



▲培養中の温泉微生物「RG92」を手に持つサラビオの宮田光義
中央研究所所長

【温泉藻類 RG92 の特徴】

- ・抗炎症作用がある
 - └痛み、痒みを強める炎症性サイトカインを抑制
 - └打撲、関節痛、結膜炎、水虫等の改善、痩身、ニキビ、アトピー性皮膚炎、日焼け、乾燥肌等、幅広い症状に効果がある
- ・アンチエイジング作用がある
 - └老化の原因である糖化、酸化を抑制
- ・生活習慣病予防作用がある
 - └高血圧の解消、血糖値・インスリン値を抑制
- ・100%天然なので、肌に悩む方にも安全
- ・即効性がある

【別府の温泉研究を活用した事業内容】

・化粧品事業

サラビオは自社の研究成果をより多くの人々に届けることができるよう、商品開発にも力を入れている。「温泉藻類 RG92」の効果を世界に発信するために開発されたヘアケアブランドのひとつが「ONSENSOU Beppu Japan」である。温泉「藻」を想起させる深緑色のボトルデザインを採用した同ブランドは、中国の上海で開催されたメディア向け発表会（2019年7月）において多数の出席者を前に発表され、中国でのヒット商品となっている。

今後も自社ブランド製品の他、様々な業界の企業からOEMの企画、処方開発から生産・製品化までを引き受け、温泉の力を届けるメーカーとして積極的に製品開発を進めていく。

・機能性食品事業

糖尿病などの生活習慣病に対する効果の研究では、実際にお腹周りが気になる人（BMI 25-30）を対象とした試験を行い、お腹周りの減少、血圧の減少、血糖値の減少、インスリン値の減少の効果があることが判明。「温泉藻類 RG92」を経口摂取することで、それらの疾患を「未病」の段階で予防できること、そして疾患後の数値の改善にも効果があることがわかった。この研究成果を多くの人々に届けるため、機能性食品の商品化に向け、大量生産の準備を進めている。

・痛み関連事業

17年にリウマチの原因であるミトコンドリア異常と、その改善策として「温泉藻類 RG92」の効果を実証したサラビオは、生命の鍵を握る重要な因子として、今後もミトコンドリアにも注目を続け、温泉を通じて美容と健康だけでなく医学の発展にも貢献していきたいと考えている。

現在は主にスポーツ分野において、「温泉藻類 RG92」により炎症を抑制し、疲労や痛みを緩和するローションを製造販売している。

■ 会社概要

会社名：株式会社 SARABiO 温泉微生物研究所

代表取締役：濱田 拓也

設立年：2006年7月20日

作業員数：60名

資本金：1億8,300万円（資本準備金含む）

本社所在地：大分県別府市大字鶴見字実ノ屋敷 1356-6

中央研究所：大分県別府市小倉 5-3

東京本部：東京都港区芝公園 1-8-13 源流院ビル 5F

大阪本部：大阪府大阪市淀川区宮原 4丁目4番63号

事業内容：化粧品及び医薬部外品の製造販売業

企業理念：進化し続ける

ホームページ：<https://sarabio.jp/>



本社外観



本社内にある温泉